

安全・景観・環境を提案する"群交協"

発行
群馬県交通安全施設業協同組合
前橋市大手町1-2-6 ☎027-223-3343

発行責任者 荻野将樹
編集発行人 今井由幸

URL:<http://www.k5.dion.ne.jp/~gunkouky/>

平成23年10月1日 発行

第60号

群交協だより

第三十一回通常総会開催

平成二十三年五月十九日群馬ロイヤルホテルにて第三十一回通常総会が開催されました。
開会の前には出席者全員で東日本大震災の犠牲者のご冥福を祈り黙祷をささげました。

総会には当組合全社出席の基、来賓として群馬県知事 大澤正明様、県土整備部長 笹森秀樹様、県土整備部道路管理課長 依田哲太様、県土整備部道路整備課次長 山田守二様、県土整備部都市計画課長 荒巻清一様、中部県民局前橋土木事務所長 牧野平二様、県議会からは当組合の顧問でもあります狩野浩志様、群馬県中小企業団体中央会指導部長 近藤賢二様、参議院議員山本一太様秘書 後藤敦様の出席を賜りました。また参議院議員山本一太様より祝電を頂きました。

来賓としてお越しいただいた群馬県知事 大澤正明様より、日頃から道路標識等の清掃活動や県民の安全を守る交通安全施設の整備等にご尽力をいただき誠にありがとうございます。という御礼の言葉をいただきました。

その後、七月から始まる群馬デスティネーションキャンペーンは県民と一体となり県内の産業を盛り上げていく大切な催しであるので組合の皆様にも専門業者として色々とご提案をいただき群馬県の発展の為に協力頂きたいとお話をいただきました。

主催者挨拶にあたって荻野理事長は三月十一日に発生した東日本大震災にふれ群馬県においても燃料問題・計画停電を初め多くの問題が発生しており、群馬デスティネーションキャンペーンにおいても震災の影響による観光客の低迷等、苦戦が予想される事から、当組合としても専門業者として出来る事を考え提案していきたいと決意を述べました。

さらに、社会貢献事業による道路標識・道路反射鏡の清掃・点検活動、三十周年事業として交通安全・防犯・防災の観点から未来ある子どもたちを守ることを目的に始めた『子どもを守るうプロジェクト』においても継続実施し地域に貢献して行く事を表明しました。

議事に於いては、平成二十二年度事業報告書並びに収支決算、平成二十三年事業計画を始め一号議案から七号議案の全てが承認されました。



■組合員

ダイケンテクノ(株)・(株)三積商事・富士技工(株)・(株)日装・(株)サンテック・(株)信交・(株)中井産業・(株)ヒロタ
(有)高崎保安機材・サン(株)・(株)友邦・共進安全(株)・群馬ライン企画(株)・小松総業(株)・三菱産業(株)・昭和サイン(株)
新日東(株)・中央ライン(株)・(株)日栄ライン工業・富友産業(株)・マーキングウェイ(株)・(株)三山

■賛助会員

(株)吾妻商会交通用品部・アトミクス(株)・アトムテクノス(株)群馬営業所・岩澤建設(株)群馬支店・岳南光機(株)
信号器材(株)群馬営業所・新道路企画(有)桐生支店・住友スリーエム(株)交通安全システム事業部・積水樹脂(株)群馬工場
燕振興工業(株)・日鉄防蝕(株)北関東営業所・野原産業(株)都市環境事業部・扶桑工業(株)群馬営業所
ヨシモトポール(株)関東支店

第二回子どもを守るLED照明プロジェクト

平成二十三年九月館林市立第五小学校にて第二回「子どもを守るLEDプロジェクト」を実施しました。

昨年は前橋市立山王小学校で実施し、その経験や反省を踏まえた上で、今年は館林市のご協力頂き館林市立第五小学校で実施しました。

九月七日に「区画線」「グリーンベルト」「通学路」の路面標示・標識とソーラー式LED照明灯の施工を行いました。

九月九日に館林市へ引渡しを行いました。引き渡し式では館林市長の安樂岡一雄様、副市長の金井田好勇様、第五小学校校長の鈴木京子様、PTA会長の田部井真由美様を始め多くの方に出席して頂きました。生徒を代表し出席して頂いた交通少年団の皆様には「注意喚起啓発シート」の貼り付けを体験して頂きました。

始めに、荻野理事長から「このプロジェクトは昨年度からスタートし、今回で二回目となる。来年度も引き続き実施して行く予定であること、今後も交通安全施設の整備を担う団体として、地域住民の方々、そして将来を担う子ども達の安全・安心を確保していく考えである」と挨拶しました。

館林市の安樂岡一雄市長様から「今後も組合の力を借りつつ交通安全施設を含めた各種整備に努めてまいりたい」とのご挨拶と安全安心なまちづくりに貢献されたとして「感謝状」をいただきました。

今年、十月に第三回「子どもを守るLEDプロジェクト全国交流会」が伊香保温泉で開催されます。各都県の活動報告を参考に意見交換を行い次回に繋げていければと思います。

交通安全と防犯・防災の観点から実施しているこのプロジェクトは群交協の仕事を広く県民の皆さまに知ってもらう為にも有意義な事業ですので関係各位のご理解、ご協力をこれからも宜しくお願い致します。



社会貢献事業

群馬県交通安全施設業協同組合では平成二十三年七月六日・七日の二日間にわたり道路標識や道路反射鏡等、交通安全施設の清掃ボランティア活動を、太田土木地区・桐生土木地区・館林土木地区の三地区管内で実施しました。

太田地区では二、七八一ヶ所・桐生地区では六、四七九ヶ所・館林地区では三、六九八ヶ所、合計一二、九五八ヶ所の道路標識や道路反射鏡等の交通安全施設の清掃・点検・角度調整などを全組合員で行いました。さらには破損しているものや老朽化しているものをリストにまとめ道路管理者と交通管理者に報告しました。

初日には各地区の合同庁舎ならびに土木事務所において出発式を行い、市役所、警察署、土木事務所それぞれの代表の方々にご出席いただき、激励のお言葉を頂きました。

館林地区では当組合の荻野理事長から『DCが開催されている中、専門業者として標識やミラー等を清掃する事で少しでも地域の方々に貢献出来ればと考えています』と訓示がありました。

今後も群交協の社会貢献事業として継続実施してまいりますので、引き続き組合員の皆さんへ協力をお願いするとともに道路管理者様、交通管理者様のご理解とご指導を宜しくお願い致します。

